

診療科目

脳血管、消化管、腎臓、高血圧、糖尿病

専門医研修指導医

責任者： 北園孝成 教授
 実務者： 吾郷哲朗准教授、鳥巢久美子准教授、
 脇坂義信 講師、中野敏昭 講師、
 鳥巢剛弘講師、梅野淳嗣講師
 土本晃裕助教、田中茂助教、
 川崎啓祐助教、中村晋之助教、
 平川洋一郎助教、山田俊輔助教、
 藤岡審助教、大隈俊明助教
 冬野雄太助教、坂田智子助教
 松野雄一助教、小森田祐二助教



取得可能な認定医・専門医

全員が取得できるもの : 総合内科専門医
 希望者が取得できるもの : 脳卒中専門医、脳血管内治療専門医、日本神経超音波学会認定検査士、
 神経内科専門医、老年病専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、
 消化管専門医、腎臓専門医、透析専門医、高血圧専門医、循環器専門医、
 糖尿病専門医

専門医研修システム

11コースを開設しており、4～7年のコースです。

- ◆ **消化管内科専門医コース（4年）**
 消化管腫瘍性疾患ならびに炎症性腸疾患の診断と治療を学び、消化管疾患のエキスパートを育成する。
- ◆ **消化管専門医・大学院コース（4年）**
 消化管内科学の専門医および臨床研究に従事するエキスパートを育成する。
- ◆ **消化管治療習熟コース（4年）**
 消化管疾患の内科治療のエキスパートを育成する。
 消化管腫瘍性疾患の内視鏡治療及び炎症性腸疾患の治療の習熟に重点を置いている。
- ◆ **腎臓専門医・透析専門医コース（4年）**
 腎炎・ネフローゼ症候群や電解質異常、急性・慢性腎不全などあらゆる腎臓内科疾患患者の管理とともに腎代替療法について習得し、腎臓専門医、透析専門医の習得を目指す。
- ◆ **腎臓内科・医学博士取得コース（4年）**
 臨床医として研修を行い腎臓内科疾患と腎代替療法について習得するとともに、大学院に進学して臨床研究や基礎研究に従事し、学位取得を目指す。
- ◆ **脳卒中専門医コース1（4年）**
 脳卒中と共に幅広い内科一般の研修を行い、認定内科医・内科専門医を取得し、脳卒中全般に関する研修を行い、脳卒中専門医取得と共に医学博士の学位取得を目指す。
- ◆ **脳卒中専門医コース2（4年）**
 脳卒中急性期症例を経験し脳卒中診療の専門医を育成する。
 脳卒中専門医取得と共に医学博士の学位取得を目指す。
- ◆ **脳卒中専門医・大学院コース（4年）**
 脳卒中急性期症例を経験し脳卒中診療の専門医となると共に、大学院に進学し脳卒中に関する基礎研究を習得して、脳卒中専門医でありかつ研究者を育成する。

◆ 糖尿病専門医コース（4年）

糖尿病をはじめとする生活習慣病の管理を経験し、糖尿病専門医を取得する。
大学院に進学して、臨床および基礎研究に従事し、医学博士の取得を目指す。

◆ 高血圧専門医・臨床コース（4年）

高血圧および関連疾患を幅広く経験し、高血圧専門医の取得を目指す。

◆ 高血圧専門医・大学院コース（4年）

高血圧を幅広く経験し、高血圧専門医の取得を目指す。
大学院に進学して、臨床および基礎研究に従事し、医学博士の取得を目指す。

診療科の活動 / PR

第二内科には、脳循環、消化器、腎臓、高血圧、糖尿病、久山町研究の6つの研究室があります。

そのため、第二内科全体として幅広い内科領域をカバーしつつ、各研究室はそれぞれの領域において専門性の高い臨床と研究を行っている事が当科の最大の特徴です。また、スタッフも豊富で教育環境は整っており、専門医研修コースも多数開設しています。内科医の道を志し、日本の医学・医療の発展のために頑張る若いエネルギーの加入を大いに期待しています。

専門医研修コースを開設している研究室主任より一言

脳循環研究室

脳卒中診療を行うには全身管理を的確にできることが基本です。そのため、内科診療全般のみならず、救急診療、急性期脳卒中診療・リハビリテーション、全身性合併症・リスクの管理に至るまで幅広く経験することを目指します。一方、当研究室では基礎研究にも取り組んでおり、Physician Scientistの育成に力を入れています。近年、内科診療を基盤により高い専門性をもった脳卒中専門医のニーズは急激に高まっており、脳血管診療の将来を一緒に拓いてくれる先生の参加を待っています。

消化器研究室

当研究室では消化管疾患の的確な診断と治療技術の習得に力を注いでおり、症例カンファレンスなどを通して高い臨床能力を有する消化管専門医の育成を目指しています。また、豊富な診療実績に基づいた臨床・基礎研究にも積極的に取り組み、消化管分野の更なる発展に貢献するよう努めています。皆さんの消化管分野への参入をお待ちしています。

腎臓研究室

慢性腎臓病（CKD）患者は1330万人と推計され、新たな国民病としてその対策の重要性が高まっています。当研究室では、「腎炎・ネフローゼ症候群から透析・腎移植まで」をモットーに、CKD全般に対応できる腎臓専門医の養成を目指しています。また、基礎研究、臨床研究にも積極的に取り組んでおり、CKDの進展機序の解明や新たな治療エビデンスの構築を目指しています。

高血圧研究室

高血圧の診療領域は、心血管疾患・腎疾患あるいは内分泌疾患など幅広い分野にわたり、これらに対処できる高血圧専門医を養成することを目指します。専門医研修と平行して高血圧に関する臨床研究にも携わります。また、大学院に進学した場合は、血圧調節・動脈硬化・臓器障害など関連する領域の基礎研究に従事し、医学博士を取得します。

糖尿病研究室

糖尿病は世界的に増加傾向にあり、治療の目標は合併症の発症、進展を阻止し、健康寿命を確保することです。また糖尿病の治療には多職種からなる指導チームによる患者教育が重要です。当研究室の歴史は長く、また患者指導に熱心な関連施設を多く擁しています。単に血糖管理のみにとどまることなく、総合的に人を診る内科医の育成を目指しています。

連絡先

電話： 092-642-5255 F A X： 092-642-5271

E-mail： byoutai@intmed2.med.kyushu-u.ac.jp

担当者： 医局長 鳥巢 剛弘

診療科HP： <http://med.kyushu-u.ac.jp/intmed2/>